

令和5年度 事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

当会は昭和3年4月2日に「社団法人大日本陰陽会」を設立許可（民法第34条 水野錬太郎文部大臣）され、昭和17年「社団法人大日本易道会」と改称、昭和24年「社団法人全日本易道学会」と改称、昭和33年4月22日に定款の一部変更とともに「社団法人日本易学連合会」に改称するという経過をもち、今年で社団法人設立から95年を迎えます。

平成25年4月1日公益社団法人設立となりました。令和5年度も公益認定に相応しく社会の信用・信頼に応える法人として、より広く門戸を開き公益性を取り入れた研修会、講演会、連続講座、講習会、鑑定会《ボランティア、チャリティ含む》、寄付金増額、当会への認知度向上等を計画し活動を増やす所存です。また、懇親会は講師の先生や会員相互の交流を図る目的で開催します。

定款第2章/第4条及び第5条に則り、下記の事業概要（案）を報告します。

1. 本部行事の開催

公益社団法人としての自覚を持ち、社会の信用・信頼・奉仕に応えるため、より広く門戸を開くことを心がけます。本部では総会・慰霊祭・シンポジウム・各種研修会・講演会を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図ります。さらに多くの人々に易学とそれに関わる学問の素晴らしさを知らしめ、幸せな人生が送れることを願いそれを目的とします。各種行事等の後に行われる懇親会は会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を目的とします。

1. 本部 通常総会

① 第95回通常総会

期 日 令和5年5月15日（月）

場 所 明治記念館 丹頂の間 東京都港区元赤坂

出席者 会員50名

内 容 令和4年度事業経過報告、令和4年度理事会議案事項報告、令和4年度収支計算書承認、令和4年度財務諸表承認、監査報告。令和5年度事業計画案報告、令和5年度予算案報告。

② 令和5年度「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和5年5月15日（月）

場 所 明治記念館 丹頂の間 東京都港区元赤坂

内 容 入門課程修了者の修了証を授与し、認定鑑定士章貸与者に認定鑑定士章を貸与する。

③ 第95回通常総会後の懇親会

期 日 令和5年5月15日（月）

場 所 明治記念館 孔雀の間 東京都港区元赤坂

出席者 会員30名

内 容 会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を深める。

2. 本部 先師先哲慰霊祭

① 第95回 陰陽道先師先哲慰霊祭

期 日 令和5年10月10日（火）

場 所 真言宗豊山派大本山護国寺大本堂 東京都文京区大塚
仏式・護国寺 本殿（貫首含め15名の僧侶にて読経）

神式・護国寺境内慰霊碑前（相模國一之宮・寒川神社 禰宜、権禰宜にて祝詞奏上）

出席者 会員・ご遺族列席者合計50名

内 容 全国より護国寺に集まった会員が先師先哲の方々への慰霊と感謝を捧げ、自らの一年間の行為を省み、会の歴史を学びます。

② 令和5年度「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和5年10月10日（火）

場 所 護国寺・桂昌殿 東京都文京区大塚

内 容 入門課程修了者の修了証を授与し、認定鑑定士章貸与者に認定鑑定士章を貸与する。

③ 先師先哲慰霊祭時講演会

期 日 令和5年10月10日(火)
場 所 真言宗豊山派大本山護国寺大本堂・桂昌殿 東京都文京区大塚
講 師 未定
演 題 未定
出 席 者 会員50名
内 容 昨年も新型コロナウイルス感染症拡大の為、中止となりましたが、今年は相模國一宮・寒川神社の禰宜か権禰宜に神道に関する講演会を担当して頂きます。この講演会を通して会員に神道の奥深さを学んでいただきます。

④ 先師先哲慰霊祭後の懇親会

期 日 令和5年10月10日(火)
場 所 椿山荘 東京都文京区関口
出 席 者 会員30名
内 容 法事の精進おとしにあたるのもので、先師先哲の慰霊と感謝を捧げると共に、会員がその志を受け継ぐための再確認の機会とする。

3. 本部 シンポジウム

第10回シンポジウム

期 日 令和5年7月8日(土)
場 所 大阪工業大学 梅田キャンパス 大阪府大阪市北区茶屋町
講 師 赤澤春彦先生(摂南大学教授)
演 題 「安倍晴明 伝承の展開と陰陽道の呪術」
出 席 者 会員40名・一般他10名 合計50名(オンライン受講含む)
内 容 日本の前近代では天変地異が国を襲った際、神社や寺院で盛大な祈禱が催されました。また時には相手の災厄を呪う調伏もありました。中世を舞台に時代の寵児として活躍した安倍晴明の実像に迫り、陰陽道や密教について学びます。

4. 本部 焼納祭

第15回認定鑑定士章焼納奉告祭

期 日 令和5年11月15日(水)
場 所 相模國一之宮・寒川神社拝殿 神奈川県相模原市宮山
対 象 者 認定鑑定士章返納会員
出 席 者 会員(理事含む)10名
内 容 会員の逝去、退会、雅号変更等により返却された認定鑑定士章(木札)に対し、感謝を込めてお焚き上げを行っています。このように役目を終えた認定鑑定士章は、役員や会員の列席のもと寒川神社拝殿に於いて、認定鑑定士章焼納奉告祭として執り行っています。

5. 本部 勉強会

易学関連業界研修会

期 日 令和5年4月13日(木)
場 所 衆議院第一議員会館 東京都千代田区永田町
講 師 消費者庁消費者政策課
演 題 「改正消費者契約法 現在の諸問題について(靈感商法・占サイト等)」
出 席 者 占術団体の役員と当会の役員合計30名
内 容 消費者庁から職員と、消費者庁(経済産業省)と関係した国会議員を招聘し、現在の日本社会における消費者問題について学び、占術団体との連携を深めるため。

2. 支部報告会・研修会・講演会・講習会等の開催

各支部では、研修会・講演会・連続講座・講習会等を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図ります。さらに多くの人々に易学とそれに関わる学問の良さを知らしめ、幸せな人生が送れることを願い、それを目的とし各地において開催の予定です。研修会等の後に行われる懇親会は、会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を目的とします。

1. 北海道支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和5年4月23日(日) 14時00分～16時30分
場 所 札幌エルプラザ 北海道札幌市北区
講 師 松本哲生先生
演 題 「干支九星でみる五行の量計算」
出 席 者 会員15名・一般他5名 合計20名(オンライン受講含む)
内 容 令和4年度事業報告・決算報告、令和5年度事業計画・予算案等の報告。生年月日時の中に五行(木火土金水)の割合がどのくらい存在するのか?個人の性格・健康・仕事などに影響します。また過多の場合、少ない場合の補い方なども講義します。

② 夏季研修会

期 日 令和5年7月30日(日) 14時00分～16時00分
場 所 札幌エルプラザ 北海道札幌市北区
講 師 新宮有貴先生
演 題 「四柱推命 疾病と対処法」
出 席 者 会員15名・一般他5名 合計20名(オンライン受講含む)
内 容 陰陽五行(十干十二支)の性情と、それらの相互関係からあらかじめ体質と対処法を知り予防医学として役立てましょう。

③ 秋季研修会

期 日 令和5年11月12日(日) 14時00分～16時00分
場 所 札幌エルプラザ 北海道札幌市北区
講 師 仁科朱陽先生
演 題 「一桁霊数で個性を知る方法 パート2」
出 席 者 会員15名・一般他5名 合計20名(オンライン受講含む)
内 容 手軽に簡単に個性がわかり、その人を判断できる一桁霊数。色々な人の例題を取り上げ実践鑑定します。

2. 東京支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和5年4月8日(土) 13時30分～16時30分
場 所 としま産業振興プラザ・イケビズ 東京都豊島区西池袋
講 師 奈良場勝先生(暁星高校教諭)
演 題 「近世易学研究-江戸時代の易占」
出 席 者 会員35名・友の会3名・一般他2名 合計40名(オンライン受講含む)
内 容 令和4年度事業報告・決算報告、令和5年度事業計画・予算案等の報告。外部の講師による研修会を企画。NHKの大河ドラマ「麒麟がくる」で出演者に易占指導をした実績を持つ先生で文学博士でもあります。著書も多数あり、筮竹の由来なども詳しく教えて頂けます。

② 秋季研修会

期 日 令和5年9月(日にち未定) 13時30分～16時30分
場 所 としま産業振興プラザ・イケビズ 東京都豊島区西池袋
講 師 藤懸庚汪先生
演 題 「近現代の陰陽道史における大日本陰陽会の役割」
出 席 者 会員35名・友の会3名・一般他2名 合計40名(オンライン受講含む)
内 容 陰陽道史を研究している藤懸専務理事に、日本易学連合会の前身である「大日本陰陽会」との経緯、および土御門家との繋がりなどを語って頂きます。

③ 冬季研修会

期 日 令和5年11月(日にち未定) 13時30分～16時30分
場 所 としま産業振興プラザ・イケビズ 東京都豊島区西池袋
講 師 未定
演 題 未定
出 席 者 会員30名・友の会3名・一般他2名 合計35名(オンライン受講含む)
内 容 未定

④ 新春研修会

期 日 令和6年2月(日にち未定) 13時30分～16時30分
場 所 としま産業振興プラザ・イケビズ 東京都豊島区西池袋
講 師 未定
演 題 未定
出 席 者 会員30名・友の会3名・一般他2名 合計35名(オンライン受講含む)
内 容 未定

3. 中部支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和5年5月20日(土) 14時30分～16時30分
場 所 名古屋ウイंकあいち 愛知県名古屋市中村区名駅
講 師 谷上眞咲樹先生
演 題 「神仏参拝の作法」～日の方位取りによる福の呼び込み方法～
出 席 者 会員15名・一般他5名 合計20名(オンライン受講含む)
内 容 令和4年度事業報告・決算報告、令和5年度事業計画・予算案等の報告。神仏参拝の作法として、神とのコミュニケーションを取る参拝の方法や、お寺での参詣法を学ぶことを目的とします。また、吉方位の取り方によって、よりご利益を頂ける方位、日の取り方を学びます。吉方位の取り方や開運に導く神仏参拝の作法は、占術者にとって役に立つ学びとなるでしょう。

② 秋季研修会

期 日 令和5年9月9日(土)
場 所 名古屋ウイंकあいち 愛知県名古屋市中村区名駅
講 師 金寄泰衍先生(風水環境システム研究所所長)
演 題 「風水の開運原理を探る」～天地人の氣のはたらきを明らかにする～
出 席 者 会員15名・一般他5名 合計20名(オンライン受講含む)
内 容 風水の基本である地氣と方位の関係を、風水に馴染みのない方にも理解していただくことを目的としております。特に天地人の氣のはたらきが身体にどう影響を与えるかを知ることにより、日常生活をより快適にし、開運に導く学びを教えていただきます。

③ 新春研修会

期 日 令和6年1月20日(土) 14時00分～16時00分
場 所 名古屋ウイंकあいち 愛知県名古屋市中村区名駅
講 師 三幸桃子先生(日本占術協会会員)
演 題 「開運手相」～手相で今年の運を占う～
出 席 者 会員15名・一般他5名 合計20名(オンライン受講含む)
内 容 手相の基本的な見方を学び、性格や運勢、健康等の手に書かれたメッセージを読み解く方法を学びます。また、新年にちなんで令和6年の個々の運勢の流れを知る判断の仕方も学びます。手に書かれたメッセージを解説することで、それぞれに適した方向性を知り、未来の可能性のヒントを得られるでしょう。

4. 京滋支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和5年4月16日(日)
場 所 京都経済センター 京都府京都市下京区函谷鉾町
講 師 朱麗華先生
演 題 「運を伸ばす九星気学開運法」～傾斜鑑法で観る仕事、結婚、金運、健康運～
出 席 者 会員25名・一般他5名 合計30名(オンライン受講含む)
内 容 令和4年度事業報告・決算報告、令和5年度事業計画・予算案等の報告。春季研修会では昨年の後編として、傾斜鑑法で判断する「財産」「旅行」「名誉」「健康」「権威」「部下」「アクシデント」を例題に朱麗華先生より学びます。

② 秋季研修会

期 日 令和5年10月29日(日)
場 所 京都経済センター 京都府京都市下京区函谷鉾町

講 師 中島玄創先生
演 題 「タロットの魅力」
出 席 者 会員 20 名・一般他 5 名 合計 25 名 (オンライン受講含む)
内 容 タロット占いは漠然とした思いや考えを整理して気づかせてくれます。78 枚のカードから『今』を基本とした答えを導き出し、「今」を考え「今」を知り、「今」を変える道具として、人生を自分らしく生きていく方法を知る力強い杖となるタロットを学びます。

③ 冬季研修会

期 日 令和 6 年 2 月 18 日 (日)
場 所 京都経済センター 京都府京都市下京区函谷鉾町
講 師 奈良場勝先生 (暁星高校教諭)
演 題 「日本の易占術の特質」
出 席 者 会員 20 名・一般他 5 名 計 25 名 (オンライン受講含む)
内 容 日本思想史の易の説明は平安時代から明治時代の高島吞象に飛んでしまうことがあります。「易は不変」という先入観によるものかもしれません。しかし中世から江戸時代には様々な易の形がありました。日本固有の易占術の変遷についてお話しいたします。

④ 令和 5 年度講習会

期 日 令和 5 年 5 月～令和 6 年 2 月まで、3 カ月に 1 回予定
場 所 京滋支部
講 師 京滋支部会員
演 題 占術について
出 席 者 会員 10 名
内 容 当支部会員の為の講習会を 3 カ月に 1 回開催予定。日本易学連合会の会員としての技量の向上を図る目的で実施。

5. 近畿支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和 5 年 4 月 9 日 (日) 13 時 00 分～16 時 00 分
場 所 国民会館 大阪府大阪市中央区大手前
講 師 大形徹先生 (立命館大学教授)
演 題 「前漢馬王堆出土文献『胎産書』にみえる占い」
出 席 者 会員 40 名・一般他 10 名 合計 50 名 (オンライン受講含む)
内 容 令和 4 年度事業報告・決算報告、令和 5 年度事業計画・予算案等の報告。『胎産書』では、五行ではなく、五行プラスの六 (水・火・金・木・土・石) であった。胞衣を埋める方位で最長 120 歳までの寿命を占い、夭折を避ける。人字図占いと皇帝、又麒麟と瑞祥、河図洛書、陰陽魚の由来についてもお話しいたします。

② 秋季研修会

期 日 令和 5 年 10 月 15 日 (日) 13 時 30 分～15 時 40 分
場 所 国民会館 大阪府大阪市中央区大手前
講 師 金寄泰衍先生 (風水環境システム研究所所長)
演 題 「風水の開運原理を探る」
出 席 者 会員 40 名・一般他 10 名 合計 50 名 (オンライン受講含む)
内 容 金寄先生の風水研究 20 数年の集大成。そして風水の開運原理を探りわかった事。京滋支部研修会で講演を拝聴いたし大変勉強になった事から今回近畿支部近秋季研修会にご登壇いただきます。

③ ボランティア鑑定会 大阪聴力障害者協会文化祭

期 日 令和 5 年 10 月 22 日 (日) 11 時 00 分～15 時 00 分
場 所 大阪長居障害者スポーツセンター 大阪府大阪市東住吉区長居公園
主 催 公益社団法人聴力障害者協会
出 席 者 鑑定士 5 名・手伝い 2 名 合計 7 名
内 容 鑑定料 1 人 15 分 (手話付き) 500 円。コロナ禍で 3 年間開催中止でしたが、昨年秋の延期が今年 2 月 5 日に縮小したボランティア鑑定会が実現。2 時間で 24 名の方を鑑定大好評でした。今年秋も皆様に喜んでいただけるよう鑑定士一同全力投球いたします。

④ 近畿支部勉強会

期 日 令和5年4月22日(土) 第四土曜日 13時00分～15時00分

場 所 大阪市立社会福祉センター 大阪府大阪市天王寺区東高津町

講 師 武藤素宗先生

演 題 「周易」

出 席 者 会員15名

内 容 昨年からは四柱推命勉強会を始めました。今年3月で終了し、春から周易を勉強したい会員が増えたため、今年度も引き続き勉強会を継続することになりました。会員の向上心高まり、入門・認定申請者が増えることにつながればと思います。

6. 山陽支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和5年6月18日(日)

場 所 とおり町交流館 広島県福山市笠岡町

講 師 朱麗華先生

演 題 「観相学からみる心身の疲れや病気予測」

出 席 者 会員20名・一般他5名 計25名(オンライン受講含む)

内 容 令和4年度事業報告・決算報告、令和5年度事業計画・予算案等の報告。数年のコロナウイルスの為に行動制限を余儀なくされました。健康の相談を受ける度に色んな方との対話や人と会う事などの大切さを痛感しました。小人形法(顔に体を当てはめる病気予測)解説と整体法(体癖からみる病気予測)の実技から多くを学びます。

② 秋季研修会

期 日 令和5年11月12日(日)

場 所 ダイワロイネットホテル姫路 兵庫県姫路市駅前町

講 師 田中延樹先生

演 題 未定

出 席 者 会員20名・一般他5名 計25名(オンライン受講含む)

内 容 未定

3. 出版事業部

① 「開運実占手帳」領布

期 日 令和5年8月販売開始予定

内 容 第15回目になる当会監修の手帳領布は、より使いやすく見やすくする工夫を重ね、令和6年度版も作成いたします。鑑定に必要な易学の基礎知識を網羅した手帳。令和6年度版 暦・周易(易経)・断易(五行易)・気学(方位学)・四柱推命・算命学・姓名判断・奇門遁甲・家相・人相・手相・納音の運勢・西洋占星術・タロット等。

② 寒川神社発行「さがみ暦」

期 日 令和5年6月までに作成

内 容 当会と関係の深い、相模国一之宮・寒川神社が発行する「さがみ暦」の中の運勢欄を担当することにより、易学で使用する学術により導き出される運勢を、寒川神社の「さがみ暦」を通して広く社会に知ってもらおう事の一端を担うものです。

4. 鑑定事業部

① 講習会

期 日 令和5年4月～令和6年3月 月1回(第2月曜日)

場 所 日易連 318号室

講 師 野村周石先生

講 座 名 周易の中級

出 席 者 会員5名・一般他1名 合計6名

内 容 前年度に引き続き、『易経』の卦辞や爻辞を味わいながら、占筮の醍醐味を学びます。略筮法と中筮法の筮操作と読解も学ぶ予定です。

- ② 新開講の講習会
 期 日 令和5年4月～令和6年3月 月1～2回
 場 所 日易連 318号室
 講 座 名 断易・気学・周易・タロット等各講座
 講 師 日易連認定鑑定士
 出 席 者 各講座において、会員3名・一般他3名 計6名
 内 容 日本易学連合会本部隣の318号室を有効に活用し、収益を図るため、1年間の長期の断易、気学、周易、タロット等の講座を開設する。それぞれ毎月1回か2回の講座とし、会員はレベルの向上を図る。
- ③ 認定鑑定士取得者による鑑定会
 期 日 随時
 場 所 日易連 318号室
 出 席 者 日易連認定鑑定士
 内 容 鑑定希望の申し込みに応じて、本会の認定鑑定士取得者により、日易連318号室にて鑑定する。
- ④ 認定鑑定士取得者による鑑定会
 期 日 未定
 場 所 東京・大阪・京都
 出 席 者 認定鑑定士15名
 内 容 当会の認定鑑定士取得者が東西で鑑定事業を行う。当会の認知度を上げること、また学術に基づくアドバイスをを行い、人心の安定に役立つことを目的とする。
- ⑤ アサダオフィス主催 アサダセミナー
 期 日 令和5年5、7、9、11、令和6年1、3、奇数月 計6回
 場 所 取手市内 公共施設
 鑑 定 士 日易連認定鑑定士
 内 容 毎日を明るく、楽しく、健康に過ごす為の知恵を学ぶ会。毎回、10数名を鑑定する鑑定会としたい。
- ⑥ ボランティア鑑定会「ふれあい耳まつり」
 期 日 令和6年2月
 場 所 江戸川区東部区民館 東京都江戸川区中央
 出 席 者 日易連認定鑑定士と会員 12名参加予定
 内 容 聴覚障害者の方々に対して、通訳を入れてのボランティア鑑定会を行う。
- ⑦ ボランティア鑑定会 「耳の日記念文化祭」
 期 日 令和6年2月～3月 土日2日間予定
 場 所 東京都障害者福祉会館 東京都港区芝
 出 席 者 日易連認定鑑定士と会員 20名参加予定
 内 容 聴覚障害者の方々に対して、通訳を入れてのボランティア鑑定会を行う。

5. 検定事業部

- ① 周易検定試験
 期 日 令和5年11月5日(日)
 場 所 東京会場・日易連 318号室
 大阪会場・国民会館小ホール 大阪府大阪市中央区大手前
 出 席 者 会員20名・一般10名 合計30名
 内 容 周易初級の検定試験を東西の2会場にて実施いたします。易学を社会に普及するため、周易本・検定試験案内等を書店にて販売、配布をし、収益も図ります。

- ② 周易検定試験受験者の為の講習会
 期 日 令和5年10月1日(日)
 場 所 東京会場・・日易連 318号室
 大阪会場・・国民会館小ホール 大阪府大阪市中央区大手前
 出席者 会員20名・一般10名 合計30名
 内 容 当会の周易初級テキストを主とした内容で、周易検定試験の為の勉強会を実施。会場は東西の2会場とし、知識向上と試験合格の為に分かりやすく解説することを目的とします。

6. 総務部

1. 占術団体との交流

占術団体として影響力のある組織、日本占術協会と東洋運勢学会との交流を深めることは、当会及び日本社会にとって意義あることと考え、それぞれ年1回程度の交流会を実施する。

- ① 占術団体との交流 日本占術協会 懇親会
 期 日 令和5年10月予定(日)
 場 所 北とぴあ 東京都北区王子
 出席者 当会より理事5名出席予定
 内 容 占術団体との交流のため。
- ② 占術団体との交流 東洋運勢学会 懇親会
 期 日 令和5年12月予定
 場 所 未定
 出席者 当会より理事5名出席予定
 内 容 占術団体との交流のため。

7. 機関誌部

奇数月(隔月)に会員・友の会会員・他会関係者などに「日本易道タイムス」を送付します。本部及び支部からのお知らせ、研修会予定、報告書、月運、会員からの記事等を掲載します。月運執筆者は5月号より東京支部、恵本裕己先生から北海道支部、芦原一人先生に交代する予定です。又「日本易道タイムス増刊号」の記事選定・校正・発刊業務を行います。

- ① 「日本易道タイムス増刊号」(春号・秋号)
 期 日 令和5年4月～令和6年3月(4月・10月に発刊)
 場 所 原書房・鴨書店・中尾書店(販売) 国立国会図書館(寄贈)
 内 容 当会が主催する大学でのシンポジウムや研修会・講演会(大学教授・専門家など)での講義内容を編集し、小冊子として発行する。販売は原書房・鴨書店・中尾書店。国立国会図書館に寄贈。当会の認知度向上と易学・観相学を中心に学術化を推進し社会に普及する。

8. 組織部

会の運営や事業のすべてにかかわる部門ですので、本部と各理事・支部長・担当者等の中で事がスムーズに運ぶよう働きます。また、入退会希望者の書類受付・審査・理事会承認等の手続き全般に関する事をします。

9. 倫理部

規則と規律の中にこそ和と輪ができ、社会の一員として責任ある行動を取り、正直で恥じることなく社会に貢献することです。当会に所属する会員が倫理規程に違反する時は、会則に従って審議され処分を受けることとなります。倫理規程の制定目的は会員の倫理規範の向上にあります。

- ① ホームページ毎月の更新業務及び各欄の見直し、修正など
 ② 各支部会員のHP、名刺など、倫理規程に照らし調査
 ③ インターネット広告掲載規制と倫理懲戒規定の見直し
 ④ 新ホームページ・表示と項目の見直し・管理

10. 認定鑑定士部

当会には「入門課程修了証」と「認定鑑定士章」という資格を認定する制度があり、会員はそれぞれに質の向上を計り、それを目指しています。いずれの取得に関しても試験や論文提出の義務があり、それを満たした会員に「入門課程修了証」は授与、「認定鑑定士章」は貸与の決まりがあります。会員が様々な理由で退会した時は、「認定鑑定士章」は返却されなければなりません。返却された「認定鑑定士章」は寒川神社で焼納奉告祭としてお焚き上げを行っています。また、木札と称されている「認定鑑定士章」は、昭和40年頃は文部省許可と記された経緯があります。

1. 本部「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和5年5月15日(月)

場 所 明治記念館 東京都港区元赤坂

内 容 入門課程修了証授与者 3名 認定鑑定士章貸与者 3名 計6名

*試験日は東西共に3月18日(土)

2. 本部「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和5年10月10日(火)

場 所 護国寺・桂昌殿 東京都文京区大塚

内 容 入門課程修了証授与者 3名 認定鑑定士章貸与者 3名 計6名

*試験日は東西ともに8月19日(土)

以上